

スペシャルオリンピックス日本 ユニファイドスポーツ®・アクティブセミナー2025

11月29日と30日の2日間、愛知県豊田市「つどの丘」において、ユニファイドスポーツ®の普及と理解促進を目的とした「ユニファイドスポーツ・アクティブセミナー2025」を開催しました。



今回のセミナーには、ユニファイドスポーツにまだ関わっていない方から、すでに取り組んでいる方まで幅広い層が参加しました。セミナーではユニファイドスポーツの理念や意義を学ぶ講義に加え、アスリート・パートナーによる交流試合を通じて、ユニファイドスポーツの競技会運営に関するユニファイドスポーツ評価の体験等の演習や実技を行いました。また、体験会の企画や競技会運営の方法について学び、共有し合うことで、互いに刺激を受けながら新たな知見を得る機会となり、参加者は理論と実践の両面から理解を深めることができました。

前回に引き続き、ユニファイドスポーツのさらなる普及を推進するとともに、地域や世代を超えた交流の場として大きな意義を持つセミナーとなりました。

<開催概要>

- 日 時 : 2025年11月29日(土) 12:00~18:00
2025年11月30日(日) 8:30~16:00
- 場 所 : 全トヨタ労連研修センター つどの丘(愛知県豊田市西中山町清水口 133 番地)
- 主 催 : 公益財団法人スペシャルオリンピックス日本
- 協 力 : トヨタ自動車株式会社、名古屋グランパス

■実施内容：

11月29日（日）	分科会①	A 実技：交流試合（サッカー・テニス） B 演習：交流試合にてユニファイドスポーツ評価の体験 C 講義：ユニファイドスポーツとは/交流試合見学 D 実技：コーチアカデミー（バスケットボール 3X3）
	分科会②	A 講義：ユニファイドスポーツの競技会運営 B 講義：ユニファイドスポーツの体験会/プログラム運営
11月30日（日）	分科会③	A 演習：ユニファイドスポーツ評価の振り返り B 演習：ユニファイドスポーツ体験会の企画
	ユニファイドスポーツ体験会	
	付帯事業	コーチアカデミー（ユニファイドテニス） ヤングアスリートプログラム

- 分科会① -

「A 実技/B 演習」では、地区所属のアスリート・パートナーの協力のもと交流試合を実施し、受講者は試合を通じてユニファイドスポーツ評価を体験しました。また、「C 講義」を受講した方は、ユニファイドスポーツの理念を学び、交流試合を見学して理解を深めました。さらに「D 実技」ではバスケットボール 3x3 コーチアカデミーを実施し、コーチだけでなくアスリートやパートナーも参加し、体験型の講義形式を取り入れたことで、新種目を学ぶ貴重な機会となりました。

- 分科会② -

「A 講義」では、ユニファイドスポーツの競技会運営に関する講義と、体験会・プログラム運営に関する講義が行われ、「B 講義」の体験会・プログラム運営では、地区での取り組み事例が発表され、実際の活動を通じた運営方法や課題が共有されました。

- 分科会③ -

「A 演習」では、録画した交流試合を見ながらユニファイドスポーツ評価の振り返りを行い、サッカー、テニスの競技特性を踏まえ、それぞれの競技でのユニファイドスポーツ評価の課題を整理しました。また、「B 演習」のユニファイドスポーツ体験会の企画では、実際に受講者が体験会の内容を企画し、別の分科会に参加した受講者やアスリートに参加いただき、体験会の運営まで行いました。



- 付帯事業：コーチアカデミー（ユニファイドテニス） -

テニス指導に携わる方々を対象に、ユニファイドダブルスの指導技術向上と、競技会運営の理解を深めることを目的としたコーチアカデミーを実施いたしました。

日常のプログラムをより充実させるため、アスリートやパートナーの競技レベルに応じた効果的な指導方法を学ぶと共に、実践的な練習方法や留意点について、学んでいただきました。



- 付帯事業：ヤングアスリートコーチクリニック -

ヤングアスリートは2歳から7歳までの子どもを対象とした障害の有無に関わらず、だれでも参加できるユニファイドなプログラムです。ヤングアスリートプログラムに関心のある方々を対象にヤングアスリートコーチクリニックを実施しました。

コーチクリニックでは受講者の方々に運動スキルにあった遊び（運動プログラム）を考えていただき、日ごろからSO・愛知のヤングアスリートプログラムへ参加する子どもたちにデモンストレーションしていただきました。受講者が考える遊びが実際に子どもたちにとって効果的であるか、また、安全であるか等、実践を通して学んでいただきました。





＜参加者からの感想＞

- ・初めてのユニファイドスポーツ体験会の企画・運営が「大変勉強になり楽しかった！」
- ・大学生の発表を通じて、学生の視点や捉え方を理解できた
- ・体験会の企画の大変さを学び、良い経験になった
- ・地域や参加者に合わせて変更し、みんなが楽しめる競技会にすることが大切だと感じた
- ・世界大会参加コーチの実例紹介に説得力があり、参考になった
- ・評価基準を全国に浸透させることが次の課題だと感じた
- ・みんなで意見やアイデアを持ち寄って作り上げることに大きな意味と楽しさを感じた
- ・ユニファイドスポーツ評価の難しさと楽しさを体験できた
- ・評価する側だけでなく、参加する側の注意点も理解できた
- ・ユニファイドの概念をより深く理解できた
- ・コーチングや進め方を理解でき、地区での実施に役立つ経験となった
- ・他地区の方との意見交換が有意義だった